

## 全国シンポジウム「いま改めて考えよう地層処分」 ～処分地の適性と段階的な選定の進め方～

このたび経済産業省と原子力発電環境整備機構（NUMO）は、来る10月4日（日）から全国9都市（東京・金沢・札幌・新潟・高松・大阪・名古屋・熊本・岡山）で、地層処分に関するシンポジウムを開催します。

経済産業省とNUMOは、今年5～6月にも全国でシンポジウムを開催しており、その会場で参加者の皆さまからは、地層処分の安全性について最も高い関心が寄せられました。また、処分地選定の進め方にもご質問やご意見が集まりました。

このことを踏まえ、地層処分地に求められる特性（適性）や段階的な選定の進め方を中心としたシンポジウムを開催することとなりました。

私ども電気事業者は、高レベル放射性廃棄物の発生者としての基本的な責任主体として、地層処分事業へのご理解を深めていただくために、本シンポジウムに積極的に協力してまいります。

### 【プログラム（予定）】

- パネルディスカッション  
資源エネルギー庁・NUMOなどによる、  
処分地の適性などをテーマとしたディスカッション
  
- 質疑応答  
資源エネルギー庁・NUMOなどによる、  
会場の皆さまとの質疑応答

詳しい内容や参加申し込みなどは、下記のホームページをご覧ください。

全国シンポジウムホームページ <http://www.chisou-sympo.jp>

以 上